



◆ 2学期始業式 ◆

9月2日(月)、2学期始業式が行われました。校長先生ははじめに「みんな元気な顔を見せて2学期始業式にきてくれたことをありがたいと思っています。」と話されたあと、「ところで、皆さんは人生生きていくうえで一番大切なものは何だと思いますか？ ひとつは人柄だと私はいま思っています。他の人に気配りができ、またいろいろなことをありがたいと思える——そんな人は人柄がよいと言えるでしょう。人は多くの経験をして痛い目に合うほど、人間が丸くなります。ですから、人柄を磨くために何事にも積極的にチャレンジして、失敗をくりかえしつつ成功も経験してほしい。そして人柄がよくなるような2学期にしてください。」と、激励を込めた式辞を述べられました。



◆ 防災学習・避難訓練 ◆



防災週間中の9月3日(火)、防災意識を高めるため防災学習と避難訓練を実施しました。県から2名の講師をお招きして「地震・津波についての基礎講座」を開き、南海トラフで発生する地震のメカニズム、想定される地震被害、津波避難の3原則や家庭でできる減災対策について講義を受けました。その後、緊急地震速報などの音声を利用して避難訓練を実施しましたが、生徒たちは担任の誘導に従って機敏に行動していました。また、アルファ米の炊き出しと試食を体験しました。

【生徒感想】

- ・今後30年のあいだに東南海・南海地震が起きる可能性が高いので、日頃から意識しようと思いました。非常食を買ったり、避難場所を家族と話し合っ決めて、しっかり備えようと思いました。
- ・以前、夜中に大きな揺れが起こり、棚の上の物が落ちてきたことがあった。今日の講座を聞いて、家具を固定するなど減災対策をしようと思いました。

◆ 和歌ブロック学習交流集会 ◆

9月27日(金)、和歌山市消防局防災学習センターで県定時制生徒会連絡協議会・和歌ブロック主催の学習交流会が行われた。参加生徒17名は、和歌山市役所14階から目にする和歌山城に感動した後、4つのグループに分かれ食事を取った。食事中にグループ内で自己紹介をしたり、防災クイズに取り組み交流を深めた。その後、和歌山市防災学習センターに移動し、職員の方から和歌山の防災の取り組みについて説明していただき、災害体感シアターで台風被害を体験するなど2時間にわたっての防災学習に取り組んだ。なかでも煙避難体験や初期消火体験、地震体験など、臨場感あふれる体験を通して生徒達の防災への意識は大いに高められたようである。



10月の予定

10月8日(火)

10月15日(火)~18日(金)

10月28日(月)

2学期中間考査時間割発表

中間考査

体育大会